

平成29年度 コミュニティスクール委員による学校の総合評価

学校名	和歌山市立高松小学校
実施日	平成30年3月20日

1 教育目標

豊かな人間性と自ら学ぶ意欲を持ち、たくましく生きる子供を育成する。

たのしい学校・かんがえる子供・まことの言葉・つながる心

2 学校評価についてのご意見

	ゆたかな心	確かな学力	開かれた学校
に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的で、子供達にも取り組みやすいものである。 ・これからに教育に求められるものがきっちり位置づけられている。 ・成果が出ており、引き続いての取組をお願いしたい。 		
取組の状況に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・うちどくや暗唱は継続していくことが重要。徐々に成果が出てくるものだと考える。 ・英語について言葉だけでなく、コミュニケーションとしての位置づけをしていくことが大切だと考える。 ・暗唱、音読、読書の大切さを、学校全体で取り組んでいるのは大変良いことだと考える。 ・100点満点。それ以上である。 ・子供の中からたくさんの名人が出て、彼らの輝きは、ずっと続くと思う。 ・ことばの力を育てるためには美しい日本語との出会いが重要。暗唱や音読を大切にすることは、今の子供に意味ある活動であり、今後も大切にしてほしい。 ・うちどくや暗唱で出会った言葉は、子供達の心に残る大切な体験であると思う。6年間繰り返したことは、必ず実を結ぶと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の意見を聴く力や自分の意見を聴いてほしいという姿が見られて素晴らしいと思う。 ・保護者アンケートが教育熱の高さを感じさせる。子供のポテンシャルをいかに伸ばせているか、個々の教員の振り返りと工夫・改善が重要。 ・教材の豊かさに驚いている。1～5年生まで授業を見て、考える力のある子供達に育っていると感じた。 ・本の溢れている学校は素晴らしい。 ・授業中、自分の言葉で考えをしっかりと発表できていたのは日頃からの取組がよいからであると思う。 ・学力については塾に行く子供が多い中、個人差が大きくなる傾向にあると感じる。 ・考える時間は大切だが、限られた時間で行うことも大事ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これからも学校と地域、PTAが手をつないですばらしい高松に発展していくと考える。 ・学校の受け入れが地域を動かしていると考ええる。これからもこのままお願いしたい。 ・学校全体、いろいろの行事を地域の人と一緒に活動することで、子供達にとって生きる力となっていると思う。 ・土曜フェスタや先達の方による外部の授業、今後も取り組んでいただきたい。 ・校長先生や教頭先生をはじめ、他の先生方も地域の行事やPTA活動にかかわってくださっていて、とてもありがたい。 ・行事を通して子供達は大切にされていると感じていると思う。 ・地域とのつながりを大切にしたい実践が豊かである。 ・防災を柱にしているのも巻き込み感を出せているポイントである。
検証結果の適切さの意見	<ul style="list-style-type: none"> ・実感として多くの子供が取組に熱心だと感じるが、関心のない子がどれくらいいるのか気になる場所である。 ・継続は力なり。教員が個々に粘り強く取り組めるかがキーとなる。思いを一つに努力してほしい。ほめ言葉のシャワーを全教員から!! ・校長先生の思いを教職員の方はもちろん、子供達もしっかり受け継がれていることが感じられる。目の輝きがキラキラである。 ・ただ暗唱だけにとどまらず、その言葉から何を学ぶのかをしっかりと伝えていただきたい。 ・英語教育もしっかり続けていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学力の差がなるべく出ないように基本的なことを効率よい時間で行わないといけなと感じる。 ・子供一人一人を大切に、その個に応じた指導ができていてことすばらしい。 ・聴く姿勢がどのくらい身につけさせられているか。席の座り方や発表者へのまなざしに、まだまだ力をつけてあげられると感じた。 ・子供達は自分の意見も相手の意見も大切にするという気持ちが育っていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を場所とだけ考えずに、そこに住む人に着目すると、さらに発展が期待できると考える。高校生を含め、外の力を積極的に取り込んで下さい。 ・防災の意識は、子供達の方が保護者より高いと感じる。子供を通して親の意識も高まっている。 ・職業体験など幅広く学べる機会がもっとあればと思う。社会人による出前授業など。 ・土曜フェスタや公民館フェスティバルなど、学校へ行くのが楽しみである。学校だよりは続けていただきたい。 ・目指す学校像が子供や保護者によく分かるような取組が行われている。
改善方法に向けての意見	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続していただくことが一番だと考える。・子供が学校に来て楽しい。自分を認めてもらえる学級づくりを今後も努力してほしい。 ・子供を動かす“言葉”の探求を大切にしていきたい。 ・継続をお願いする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供達に時間の使い方をしっかり学ばせていただきたい。 ・今後も話す力・聴く力・表現力の充実に取り組んでもらいたい。 ・低学年での粘り強い取り組みが重要。学校として統一感を持って取り組みたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の取組が今後も継続してほしいと願っている。・地域や企業、他の学校との連携がさらに大事である。・地域の方の協力を保護者全体に知ってもらえるようPTAとしても努力したい。・校長のリーダーシップも大事だが、全職員もリーダーとしての意識を持って動くことが重要。

3 その他のご意見

・学校全体にとっても活気があり、大多数の子供達が楽しく学んでいる。どんな場面でも時間をきっちりすることをしっかりと学ばせたい。

・親同士の会話で先生の評価を耳にする。どの先生もグランドデザイン目標に向かって努力していると思うので、自らの取組をもっとオープンにしていくことが大切と考える。

・校長先生の方で学校は変わる。伝統は変革の軌跡である。全教職員が、児童にとっての最善を目指し、教育目標の実現に力を合わせ伝統を創っていただきたい。